

社会資本総合整備計画 事後評価書（中間評価書）

平成 29 年 月 日

計画の名称	安全安心なまちづくり『くるめ』																						
計画の期間	平成22年度 - 平成26年度（5年間）		交付対象	久留米市																			
計画の目標	福岡西方沖地震・東日本大震災・九州北部豪雨等の自然災害の猛威に市民の安全安心なまちづくりへの意識は確実に高まっている。 公園においても、平常時は憩い・安らぎの場として、また災害時には避難地等の防災・減災機能を兼ね備えた広場整備を創出することで、安全安心なまちづくり形成の一角となることを目標とする。																						
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮設住宅建設予定地A=15,100㎡を確保するため、地域防災計画に広域避難地候補地として位置図けられた都市公園の整備を行なう。</li> <li>市民意識調査による『公園広場の整備充実 満足度得点を 3.01（H21） 3.05（H26）に上昇。</li> </ul>																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">【仮設住宅建設予定地】 整備率により算定を行う。算定式（整備率）% = H24・H26時点での整備面積 / 仮設住宅建設予定地（15,100㎡）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 （H22当初）</th> <th>中間目標値 （H24末）</th> <th>最終目標値 （H26末）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備率 0 %</td> <td>整備率 14.56%</td> <td>整備率 39.74%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【公園広場の整備充実】 久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査表を郵送し、満足度を調査する。</td> <td>3.01%</td> <td>3.03%</td> <td>3.05%</td> </tr> </tbody> </table>							【仮設住宅建設予定地】 整備率により算定を行う。算定式（整備率）% = H24・H26時点での整備面積 / 仮設住宅建設予定地（15,100㎡）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 （H22当初）	中間目標値 （H24末）	最終目標値 （H26末）	整備率 0 %	整備率 14.56%	整備率 39.74%		【公園広場の整備充実】 久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査表を郵送し、満足度を調査する。	3.01%	3.03%	3.05%
【仮設住宅建設予定地】 整備率により算定を行う。算定式（整備率）% = H24・H26時点での整備面積 / 仮設住宅建設予定地（15,100㎡）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																			
	当初現況値 （H22当初）	中間目標値 （H24末）	最終目標値 （H26末）																				
整備率 0 %	整備率 14.56%	整備率 39.74%																					
【公園広場の整備充実】 久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査表を郵送し、満足度を調査する。	3.01%	3.03%	3.05%																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	922百万円	A	775百万円	B	-	C	147百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	15.9%													

事後評価（中間評価）	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
「公園広場の整備充実」の満足度については、久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査表を郵送し、調査する。	市民意識調査 平成27年7月22日～平成27年8月5日
	公表の方法
	ホームページ及び閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A1	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	都市公園事業（津福公園）	公園整備 8.0ha	久留米市						775	
									合計					775	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C5	施設整備	一般	久留米市	直接	久留米市	荒木町井牟田池水辺環境整備事業	水辺施設整備	久留米市						54	
C9	施設整備	一般	久留米市	直接	久留米市	湯ノ尻川整備事業	河川改修	久留米市						93	
									合計					147	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C5	都市公園事業（A1）と併せて、洪水調整機能を有した施設の水辺環境整備を行うことにより、安全で快適な水辺空間の形成を図る。														
C9	都市公園事業（A1）を東西に横断する湯ノ尻川の護岸等の整備を図ることにより、安全安心な水辺空間の形成を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・仮設住宅建設予定地の整備率が0.0%から44.37%まで向上した。(津福公園での割合) ・「公園広場の整備充実」の市民の満足度が3.01%(H22年)が3.50%(H26年)と向上した。			
定量的指標の達成状況	指標（仮設住宅建設 予定地の整備率）	最終目標値	39.74%	目標値と実績値 に差が出た要因	当初計画よりも事業進捗が図れたため。  市民が満足して利用できる公園広場の整備を進め、公園整備の部分供用を行ったため。
		最終実績値	44.37%		
	指標（公園広場の整備 充実の市民の満足 度）	最終目標値	3.05%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	3.50%		
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

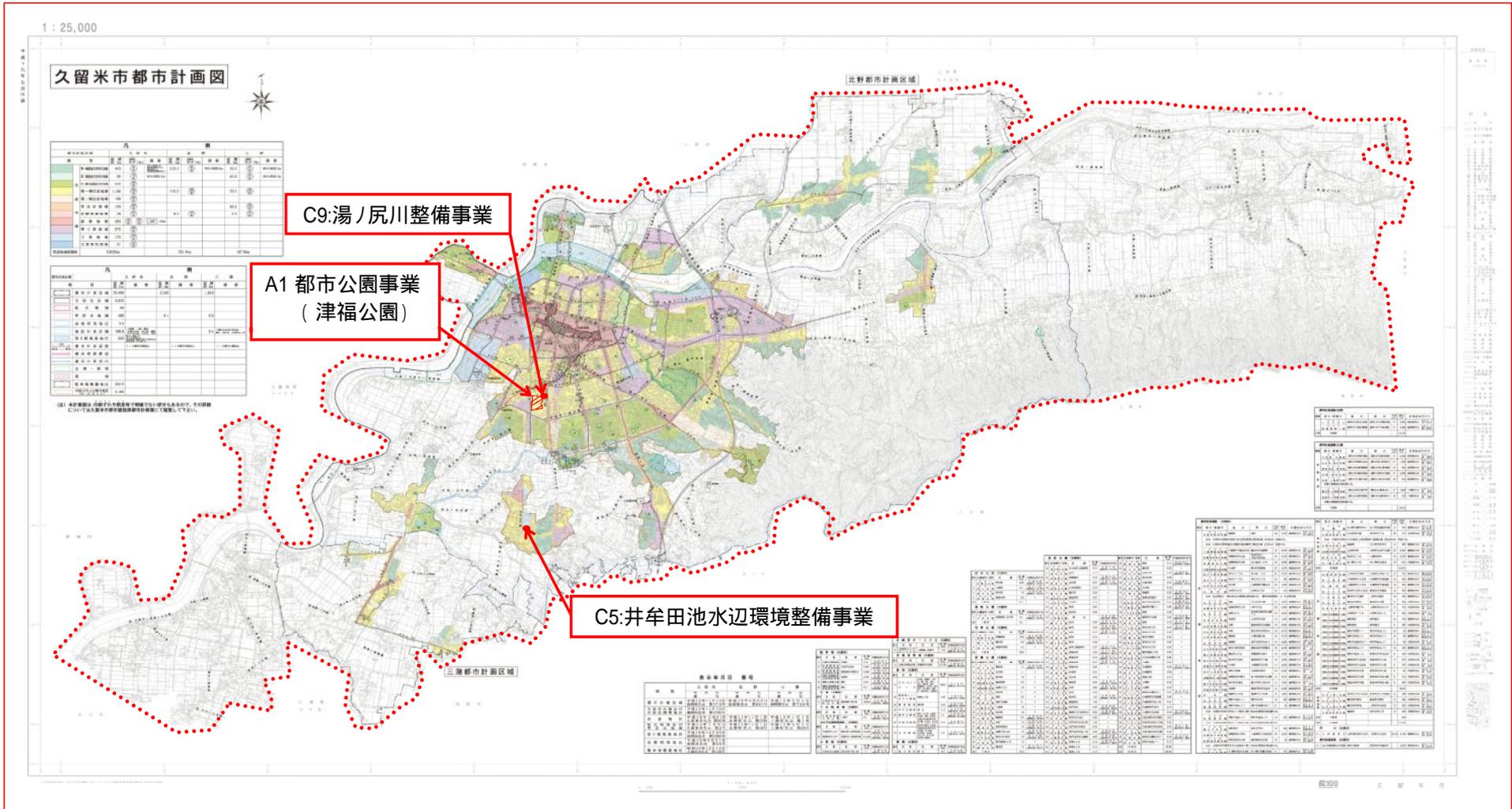
3. 特記事項（今後の方針等）

市民意識調査で把握した市民からの公園に対する要望や意見等を踏まえ、今後も継続して都市公園の整備及び既存公園の施設の改築・更新を行い、多くの方が安全で快適に利用できる都市公園づくりを目指す。

# (参考図面) 社会資本総合整備計画

平成29年 月 日

計画の名称	安全安心なまちづくり『くるめ』	交付団体	福岡県 久留米市
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		



社会資本総合整備計画 事後評価書（中間評価書）

平成 29 年 月 日

計画の名称	水と緑がコラボした地球にやさしいまちづくり『くろめ』									
計画の期間	平成22年度 - 平成26年度（5年間）			交付対象	久留米市					
計画の目標	1市4町が合併し、これからの『新・久留米』を形成していくうえで、久留米市の基本理念である『水と緑の人間都市』のまちづくりを念頭に事業推進を実施している。この基本理念に基づき、公園・広場の整備を推進し、市民への水と緑による安らぎと潤い場を与える身近に存在するレクリエーションの場の提供を行い、緑の創出は行政だけではなく市民や事業者との『協働』で緑の形成を推進して、環境に配慮した豊かな居住空間を創出するものである。福岡西方沖地震・東日本大震災・九州北部豪雨等の自然災害の猛威に市民の安全安心なまちづくりへの意									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>久留米市民意識調査報告書による『水辺空間の整備』 満足度得点 3.13 (H21) 3.15 (H26) 上昇。</li> <li>久留米市民意識調査報告書による『公園・広場の整備充実』 満足度得点を 3.01 (H21) 3.05 (H26) 上昇。</li> </ul>									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値	中間目標値	最終目標値				
【水辺空間の整備】 久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から2,000名を無作為に抽出し、調査表を郵送し、満足度を調査する。				3.13%	3.14%	3.15%				
【公園・広場の整備充実】 久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から2,000名を無作為に抽出し、調査表を郵送し、満足度を調査する。				3.01	3.03%	3.05%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	90百万円	A	76百万円	B	-	C	14百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	15.6%

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	事後評価（中間評価）の実施時期
事後評価（中間評価）の実施体制	市民意識調査 平成26年7月24日～平成26年8月5日
「水辺空間の整備」「公園広場の整備充実」の満足度については、久留米市に在住する満20歳以上の市民を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査表を郵送し、調査する。	公表の方法 ホームページ及び閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A2	公園	一般	久留米市	直接	久留米市	都市公園事業(コスモスパーク北野)	公園整備 3.1ha	久留米市						76	
合計													76		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-B-1	・・・														
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C1	緑化推進	一般	久留米市	直接	久留米市	緑化推進啓発事業	花苗提供	久留米市						8	
C2	緑化推進	一般	久留米市	直接	久留米市	みどりの市民会議補助	普及啓発活動	久留米市						2	
C3	緑化推進	一般	久留米市	直接	久留米市	樹木の保全事業	大木の保存	久留米市						2	
C4	緑化推進	一般	久留米市	直接	久留米市	生け垣設置奨励金	生け垣設置の際の助成	久留米市						1	
C10	啓発	一般	久留米市	直接	久留米市	環境美化ボランティア推進	環境美化啓発活動	久留米市						0	
C11	啓発	一般	久留米市	直接	久留米市	屋上・壁面緑化助成	屋上・壁面緑化推進の際の助成	久留米市						0	
C12	啓発	一般	久留米市	直接	久留米市	緑のカーテン	住宅及び公共施設緑化	久留米市						1	
合計													14		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C 1	都市公園事業（A 2）と併せて、市民・企業・団体に緑化啓発の契機となるよう花苗を提供する。	
C 2	都市公園事業（A 2）と併せて、市民が花と緑に親しむイベントを開催し、緑化啓発を図る。	
C 3	都市公園事業（A 2）と併せて、市内に点在する大木を保存樹木と指定して、良好な樹生を保持するために所有者及び地域に助成を行い、緑化意識の向上を図る。	
C 4	都市公園事業（A 2）と併せて、住宅・事業所等で生け垣を設置する際に、設置費用の一部を助成を行い、緑化推進を図る。	
C 10	都市公園事業（A 2）に併せて、地域ボランティアを支援することにより、周辺環境美化の向上を図るとともに、市民の環境保全意識を高めることで、美しいまちづくりの啓発を図る。	
C 11	都市公園事業（A 2）と併せて、市民や民間企業に対し、屋上や壁面の緑化の推進を図ることにより、ヒートアイランド現象の抑制・CO2削減を図る。	
C 12	都市公園事業（A 2）と併せて、住宅及び学校等の窓際をつる性植物で覆う『緑のカーテン』をはりめぐらせることにより、壁面・室内温度の抑制効果による省エネ・CO2削減を図る。	

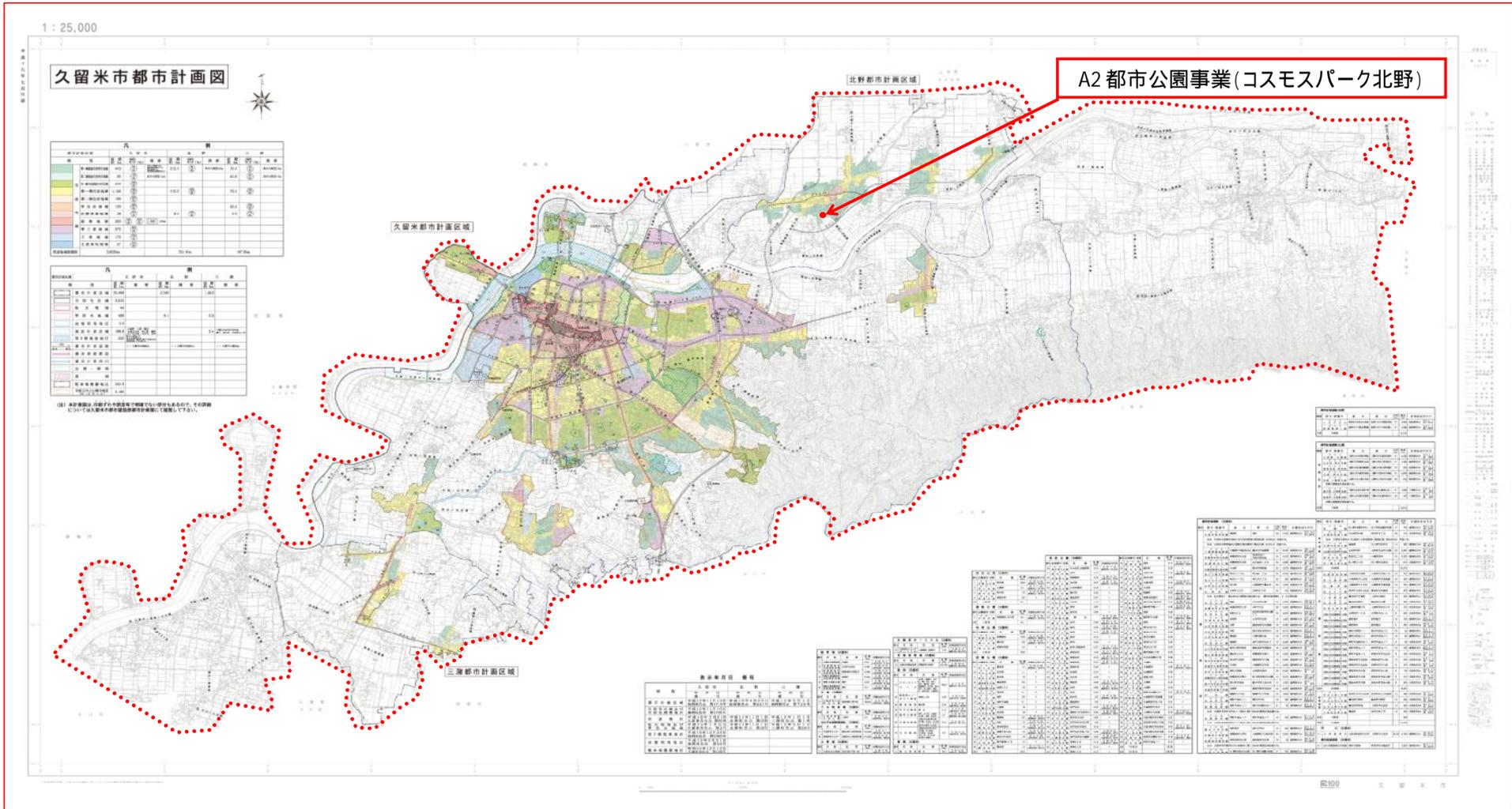
## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「水辺の空間の整備」の市民の満足度が3.13%（H22年）が3.61%（H26年）と向上した。</li> <li>・「公園広場の整備充実」の市民の満足度が3.01%（H22年）が3.36%（H26年）と向上した。</li> </ul>			
定量的指標の達成状況	指標（水辺空間の整備の市民の満足度）	最終目標値	3.13%	目標値と実績値に差が出た要因	市民が満足して利用できる水辺空間の整備を進め、整備の完了及び供用を行ったため。
		最終実績値	3.61%		
	指標（公園広場の整備充実の市民の満足度）	最終目標値	3.05%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	3.36%		
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
市民意識調査で把握した市民からの公園や水辺に対する要望や意見等を踏まえ、今後も継続して都市公園の整備及び既存公園の施設の改築・更新を行い、多くの方が安全で快適に利用できる都市公園づくりを目指す。					

# (参考図面) 社会資本総合整備計画

平成29年 月 日

計画の名称	水と緑がコラボした地球にやさしいまちづくり『くるめ』	交付団体	福岡県 久留米市
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		



番号	事業名
C1	緑化推進啓発事業
C2	みどりの市民会議補助
C3	樹木の保全事業
C4	生垣設置奨励金
C10	環境美化ボランティア推進事業
C11	屋上・壁面緑化助成事業
C12	緑のカーテン事業